

春の楽しみ 一 解答例

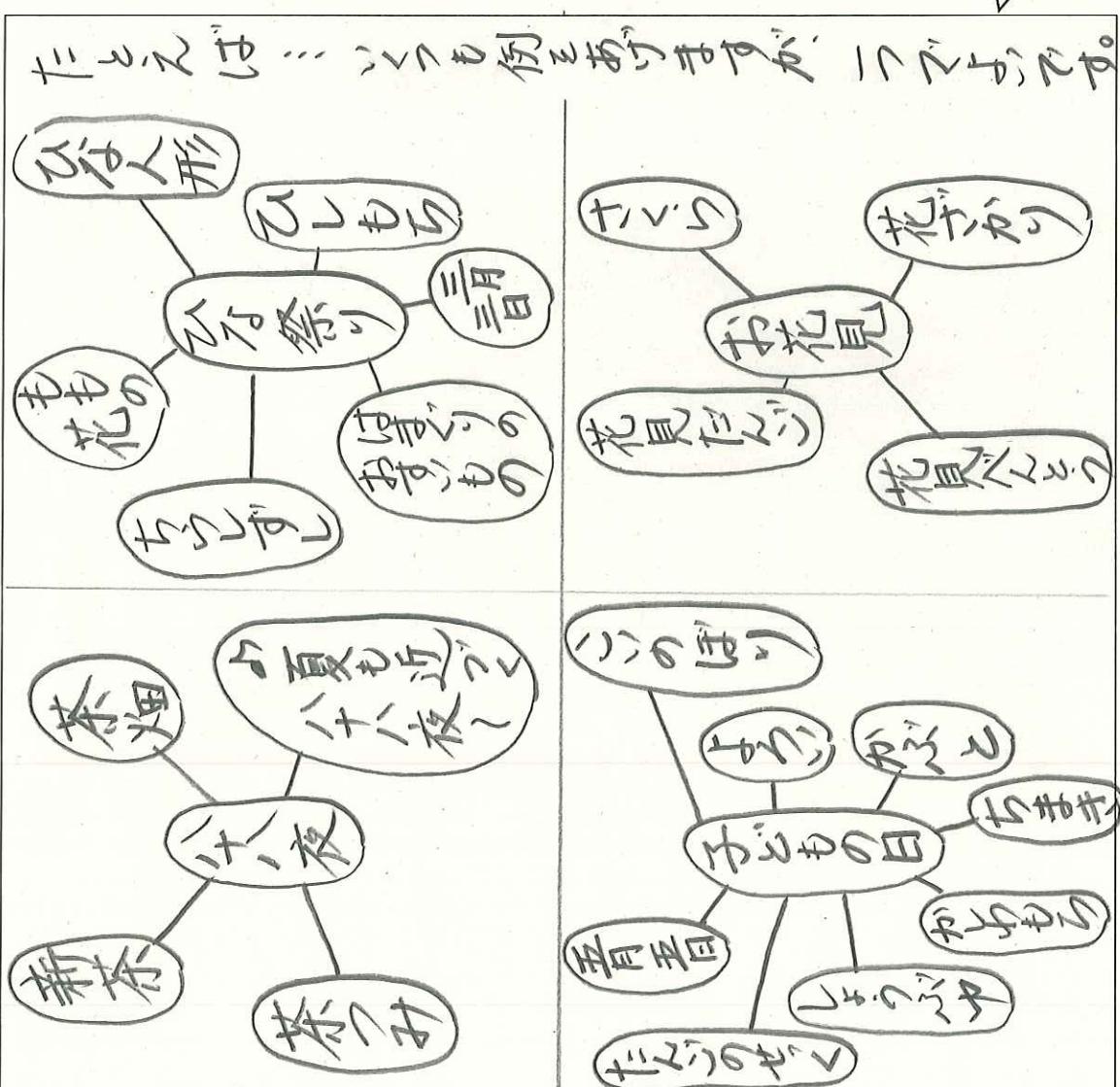
めでて 春の行事を表す言葉を集めよう。

○「三月」のことを、古い呼び方で「弥生」といいます。「弥生」の読み方、四月と五月の古い呼び方の読み方を調べましょう。(四十五ページに出ていますよ。□。)

	三月	古い呼び方	読み方
四月	卯月		うづき
五月	皋月		さつき

○春の行事を中心に書き、その行事から思い浮かぶ言葉を集めましょう。

自分が体験したことのある行事を選んで書きやすいですね！



春の楽しみ二

たとえば、

めあて 春の行事を説明する文章を書こう

○春の行事と、それを説明する文章を書きましょう。

えらんだ行事

ひな祭り

その行事の目的や、かんたんな説明（なんのための行事か。どんな行事か。）

三月三日に、女の子の成長と
幸せをねがって行われる。

少しくわしい説明（その行事で、したこと・見たこと・食べるかなど）

。もものせつくともよばれる。
。ひな人形をかざしたり、ちうしぎしを
食べたりする。

その行事の感想（その行事について思うこと、気持ちなど）

。おひな様をかざるととも
やさしい気持ちになれる。
。毎年楽しみ。

春の楽しみ 二 たとえ話

やあて 春の行事を説明する文章を書こう

○春の行事と、それを説明する文章を書きましょう。

えらんだ行事

「どもの日

その行事の目的や、かんたんな説明（なんのための行事か。どんな行事か。）

。五月 端午に子どもたちが元気に育ち、大きくなつたことをわいわいする。

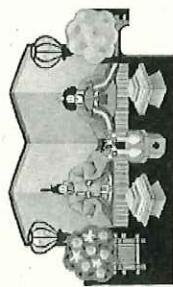
少しくわしい説明（その行事で、したりと・見たこと・食べるものがなど）

。むちむちは「だんご」のせ、「くじら」や「魚の子」の
おかいをした。
。ここのぼりやがぶと(よろこ)をかける。
。はづぶやに入る。

その行事の感想（その行事について思うこと、気持ちなど）

。このぼりが風にふかれて、なんと
本当に立ておかないので、ひからひに
見える。

たそがは
絵



ひな祭り 行目は
行事名

三月三日に、女の子の成長をね
がつて行われる。

「もものせぐ」とも呼ばれる。ひな人
形をかざしたり、ちらしづしを食
べたりする。

おひな様をかざるととてもやさしい
気持ちになる。毎年三月にくるの
が楽しみ。

ヤハラニ
自食の前→(足立 ゆき)

たそがは

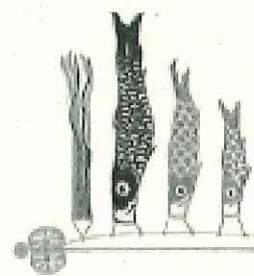
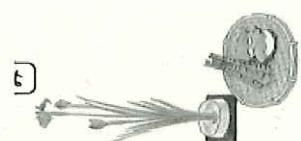
こともの日 行目は
行事

五月五日に子どもたちが元気に
育つ大吉いがたことをがむすぶ。

子どもとは、「だんじのせぐで男の
子のおいやひだつた。

このぼりは本当に空をお
よいでいるように見える。

絵



ヤハラニ
自食の前→(足立 ゆき)

コンピュータのローマ字入力② 解答

次の言葉を入力するときに使うキーに、色をぬりましょう。

→ここではしるレと
つづました。

①すいか

suika



②コップ

koppu



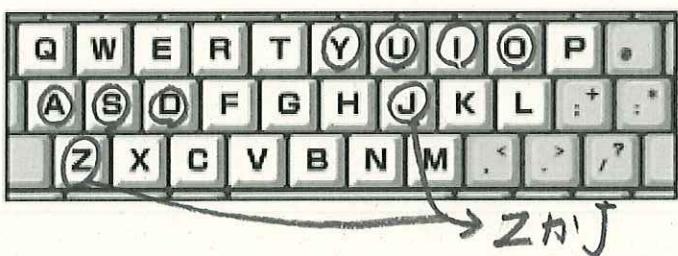
③きんぎょ

kingyo



④じどうしゃ

zidousya
jidousya



⑤スキップ

sukippu



⑥ヴァイオリン

VAIORINN



ローマ字②

解答

(名前)

)

*書写の教科書 43ページを見て、ていねいに書きましょう。

Tugi no rōmazi o yomimasyō.

次のローマ字を読みましょう。

① numa (ぬま) ⑤ tyawan (ちやわん)

② nozomi (のぞみ) ⑥ kippu (きっぷ)

③ himawari (ひまわり) ⑦ onēsan (おねさん)

④ kagami (かがみ) ⑧ gakkyū (がくきゅう)

Tugi no kotoba o rōmazi de kakimasyō.

次の言葉をローマ字で書きましょう。

① あめ

ame

⑤ えんぴつ

enpiitu

② あさがお

asagao

⑥ シール

shiru [↑] siru
まじ

③ おもちゃ

omocya

⑦ ぱった

batta

④ ねっこ

nekko

⑧ ジャンプ

jyanpu